

『にこにこ親子だより』

令和6年5月発行
奈良市立都祁こども園

若葉のすがすがしい季節となりました。

いよいよ今年度の『にこにこ親子ひろば』がスタートしました。今年度は、登録していただいたお子様の年齢と人数により、異年齢でのクラス編成をさせていただいております。年齢差を考えながら、内容を考えていきたいと思っています。参加の保護者の皆様同士仲良くなっただき、子ども達と一緒にホッとできるような雰囲気を作っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【6月・7月の遊び】

- ・保育室・・・ままごと ポットン落とし パズル マラカス など好きな遊びをしましょう
- ・製作活動・・・かいたり貼ったりしましょう
- ・絵本や紙芝居などを見ましょう
- ・音楽に合わせて歌ったり、身体を動かしたりしましょう
- ・園庭・・・砂場や滑り台で遊びましょう 水遊び シャボン玉
- ・感触遊び・・・片栗粉 寒天 様々な紙 など



【6月の日程】

クラス名	曜日	実施日			
うさぎ組 (2・3歳児)	金 (9:30~11:00)	6/7	6/14	6/21	6/28
あひる組 (満1歳~)	火 (9:30~11:00)	6/4	6/11	6/18	6/25
ひよこ組 (0歳)	水 (10:00~11:00)	6/12	6/26		

【7月の日程】

クラス名	曜日	実施日			
うさぎ組 (2・3歳児)	金 (9:30~11:00)	7/5	7/12		
あひる組 (満1歳~)	火 (9:30~11:00)	7/2	7/9		
ひよこ組 (0歳)	水 (10:00~11:00)	7/10			

*園の都合により日程が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

*当面の間は、ピンクの日が『にこにこ親子ひろば』実施日です。

*こども園の夏休み期間は『にこにこ親子ひろば』はお休みです。



【感触遊びについて】

感触遊びは“見る 聞く 嗅ぐ 触る 味わう”の五感を使って遊びます。いろいろな物に興味津々の小さな子どもたちにとって、粉のサラサラとした感触や砂のザラザラ、スライムのようなグニュとした感触は、新たな驚きと発見の連続だと思えます。子どもは、周囲の物に対して見たり触ったり、時には口に含んで感触を試してみたりして、そのものを知ろうとします。特に赤ちゃんの乳児期はこのような行動が顕著に現れます。指は突き出た脳とも言われていますが、指先の様々な感触を通して脳にいい刺激を送り、五感を育むために『にこにこひろば』では、子ども達が口に入れても安全な小麦粉や高野豆腐・寒天・春雨・片栗粉などの食品を使って感触遊びを楽しみます。

【5月の様子】



すべり台にも挑戦

すなあそび大好き！



～ 0・1・2歳 本当に大切なこと 2 ～

4月号で「愛着/アタッチメント」の大切さを書かせていただきました。子どもが不安な時や困った時、しがみつくと大人がすぐ傍にいて受け止めてもらうことで、波だった心が落ち着き、目に見えない信頼という強い絆「愛着関係」が育まれます。この関係があることで、子どもは安心して安全な腕の中から外の世界に自分から出ていけるようになります。子どもの「くっつきたい！」という要求はいつでも受け止めたい！と思っている・・・でも、大人にも忙しくて手が離せなかったり、気分が落ち込んでいたり・・・と、いろいろ事情があって、そんな時に「遊んで～」「本読んで」「こっち来てよ！」と言われても「今はムリ！後でね」とつつい言ってしまうよね。だけど、それが何回も続くと「どうせ誰からも愛されないんだ・😞」と子どもの心は不安定になり他者への信頼感や自己肯定感がうまく育っていきません。だから、そんな時は後で「お待たせ、一緒にあそぼ」「さっき何してたの？」などたっぷりフォローしてあげてくださいね。

0・1・2歳で大切に育てたいのは、他者に対する深い信頼感とありのままの自分で十分愛されているという感覚です。それは、その子の自我の成長や自己肯定感、人間関係の育ちにつながりその子の人生に大きく影響していきます。

